

## 令和4年度 事業計画

### 【基本方針】

人口減少、少子高齢化が進行する我が国は、高齢化率が既に28.8%に達しており、令和18年に33.3%、令和47年には38.4%になると見込まれ、2.6人に1人が65歳以上となる社会が到来すると推計されています。また、人口の東京圏一極集中が是正されず、地方の人口減少が一層進行するなど、地方の活性化が極めて切実な問題となっています。

こうした中、世界的規模でのコロナ禍の中、雇用情勢をはじめ景気は依然と厳しい状況にあり、シルバーを取り巻く環境も大きく変化しています。今後も感染拡大の防止策など状況によりの的確に対応していく必要があります。

国においては、令和2年7月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」において、コロナ禍の中の、雇用の維持と事業の継続の必要性とともに、高齢者の新規就業促進の支援を位置づけしています。

人手不足分野等での就業機会の開拓・マッチング機能や地域ごとの特色や実情を踏まえた積極的な取組を強化することが重要です。

就業を通じて高齢者に居場所と出番を作り出すとともに、健康の維持にも寄与することがシルバー人材センターの使命であり存在意義であると考えておりますので、今後も、地域に密着した仕事を提供し、高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図るなど、「自主・自立、共働・共助」という理念のもと、一丸となって事業推進に取り組むことにより地域社会への貢献、期待に応えるよう努めてまいります。

当センターの昨今の実績は、契約金額については、平成27年度以降増加しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度より減少となっております。また、会員数についても、平成21年度から減少が続いているという状況であります。当センターの安定的な財政・事業運営を図るためには、「就業機会の拡大」及び「会員の拡大」が最重要課題であります。

令和4年度は、高齢者の受け皿としての機能を十分に果たし、「社会の支え手」を実践できるよう、シルバー人材センター事業の意義、役割について、改めて

再認識する機会を設けながら、会員の増強及び就業開拓に取り組み、センターの発展に向け着実な前進を目指してまいります。

会員の皆様はじめ、五泉市行政、関係機関各位のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 【事業実施計画】

### (1) 会員の増強

会員目標 700名（令和5年3月末）

入会促進にむけた加入情報の提供に努めます。

- ・ 入会説明会（月2回） 開催日、開催場所の周知
- ・ 会報紙やホームページ・ポスターの活用を図る。
- ・ 会員による加入促進（普及啓発運動の活用と推進）

### (2) 就業拡大と適正就業

就業開拓活動の促進（役員による積極的な企業訪問）

派遣事業の取り組み

ホームページの活用による就業開拓の推進

### (3) 組織の活性化

組織強化の推進（会員、班長、地域担当役員の連携）

地域懇談会等の開催

女性役員の選出

### (4) 事故防止と健康管理

安全意識の高揚と事故再発防止策の確立

- ・ 安全パトロール
- ・ 安全講習会
- ・ 五泉市健康診断の受診による健康管理